地域安全ニュース かみ

No.175

香美地区地域安全協会
地域安全アドバイザー　登淳賀
（南国警察署香美警察庁舎内）
☎／FAX　53－1855

不審者に気をつけよう！

　１月から６月までの期間で、高知県内の不審者情報は１４７件ありました。中でも小学生が狙われる件数が一番多く６１件を占めています。発生時間帯、発生場所としては、登下校中の路上での発生が７割以上を占めています。また、昨年１０月には１カ月間に３１件の不審者情報がありました。１０月になり、日暮れが早くなっていきます。地域の皆さんには引き続き、見守り活動へのご協力をお願いします。

不審者情報件数	
１月	２４件
２月	２３件
３月	１７件
４月	１１件
５月	１３件
６月	５９件
合計	１４７件

昨年１０月の不審者情報	
声かけ	１１件
つきまとい等	１０件
待ち伏せ等	０件
誘い込み	０件
卑わいな言動	３件
露出	２件
徘徊	２件
盗撮	０件
のぞき見	０件
その他	３件

全国地域安全運動期間 １０月１１日（日）～２０日（火）

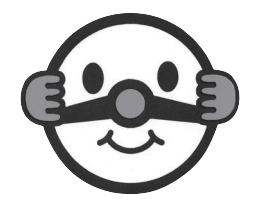
　防犯に対する県民の意識と理解を深めることを目的として、今年も全国地域安全運動が実施されます。日頃の防犯意識を再確認するとともに、できることから防犯対策をしましょう。

誘拐されないための４つのお約束

①出かけるときには、家族に行き先を伝える
②一人では遊ばない
③知らない人には、ついていかない
④怖いときには大きな声を出して逃げる

令和かわら版

南国警察署交通課
高齢者アドバイザー　坂本扶左
☎52－0110（香美警察庁舎）

ストップ・ザ 飲酒運転！

『ハンドルキーパー運動』にご協力ください

　ハンドルキーパーとは、自動車で飲食店等に行く場合に、お酒を飲まずに仲間を自宅に送り届ける人のことです。

発見・反応・操作が遅れる

アルコールによる運転への影響
死亡事故につながる確率8.7倍

全ての座席でシートベルトの着用を！ シートベルトの着用効果

1. 車内での二次衝突を防止・軽減する
2. 危険な車外放出を防止する
3. 正しい運転姿勢を保持することができ、疲労を軽減、動体視力等の低下を防ぐ
4. 安全運転に対する意識の向上

※エアバックシステム搭載車は、シートベルトを着用していなければ、エアバック展開時の衝撃をまともに受けることになり、被害軽減機能を果たしません。

香美市文芸 風の流れ

◆一般投稿作品◆

岡崎桜雲　選

秋刀魚さん今年は高く出番減り　吉川　恵
さくらんぼ口に含めば母の顔　東　月
入日さす果てなき際のいわし雲　中村　紫乃
老いて尚忘れ得ぬ日や原爆忌　山﨑　雅也
百合を摘む線路に上がりその白を　前田　裕子
退院の我待ちくれし無花果よ　畠山　千江
桐一葉ゆっくりと往く終の日々　原　茂
こころざし天心にあれ七五三　山﨑　貴子
バラ園の世話コロナ禍も手を抜かず　秋山　英身
蛇の皮恐る恐るの野良仕事　楮佐古きよ
山里の草に埋もれし我が母校　溝渕　龍泉
足元に秋冷覚ゆ夕支度　大場比奈子
ヒマワリの人より高く世を照らす　森本　幸美
野地平野稲穂とスズメ風そよぐ　西野地　薫
まだ続く梅雨の間に蝉の声　伊藤　清子
竜舌蘭愚直に真直ぐ花幟　秋　星
つばめの子巣立ち惜しむか並びおり　岡本　初美
頂きし白百合匂う誕生日　山﨑　寿美
なつのうみとってもきれいしょっぱいな　北村みれい（6才）

◆かがみ野俳句会◆

一片の雲なき空ぞ蝉時雨　大畠　新草
敗戦忌軍靴一足残されて　古川　信子
わすれたい忘れられない原爆忌　利根　弘子
稲光り恋の歩幅は二メートル　山﨑　鈴子
白球に懸けし青春夏終る　坂元　道子
産土や人語呑みこむ蝉時雨　佐竹　洋子

◆美良布俳句会◆

父迎ふ父似の姉妹門火焚く　北村　幸子
打ち水やあかの他人の通る路地　北村　里子
孤児たりし日もあり遠き終戦日　小野川順子
水撒きてジューッーと音す今日の庭　中内ゆかり
夫しのぶ仏間に通ふ風は秋　前田　芳子
青天下刈田広がる佐野郡　高田　米子
秋風や鼻面撫づる神馬像　甲藤　卓雄

◆かほく俳句会◆

立秋の風をまさぐる遊び蔓　乾　真紀子
目に見えぬ客をもてなす盆の月　黒岩千英子
絵手紙を飛び出す構え青蛙　小松　昇
和やかに更けて尽きない盆の夜　岡本　敏子
天瓜粉古希の男の腹白し　野村　里史
恋もある無縁仏に蝉時雨　津田吾燈人
人の世の遠くなりたる夕端居　前田　欣一
蝉しぐれ里の濡縁懐かしき　前田　智
赤ちゃんの泣き声渡り来し青田　宗石　愛喜
戦またあの日とおなじ蝉しぐれ　宮崎ただし
秋空へ帆を張るごとくシーツ干す　森本　之子
記念日と訳せし辞書や原爆忌　山﨑かずみ
空蝉の多く狭庭も古りにけり　山中　明石

◆土佐山田町俳句会◆

衣川昔ながらの稲棒干　明石　韮生
気がつけば一人ぼっちに蝉しぐれ　安丸　槇子
夕菅にまだ間に合うか問うてみる　前田美智子
「きいたや」とじい様語る涼み台　西内　道彦
秋めくや旅のチラシを見るばかり　笹岡　英世
畳の上の耳掻きの影晩夏　樫谷　雅道

今月のキラリ

広報委員会

足元に秋冷覚ゆ夕支度

　永く、暑かった今年の夏。心配された台風も事無く過ぎ去ったが、依然として残暑は厳しい日が続いた。
　そんな中にも、陽射しは和らぎ、朝夕の吹く風に、深まりゆく秋を覚える。
台所に立つ主婦こそ季節の移ろいにいちばん敏感なのかも知れない。

俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。
▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。
▼誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

【投稿先】総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782－8501（住所記載不要）
FAX 53・5958